

# やさしい本をたくさん読んで 楽しく英語の力を伸ばしませんか？

SSS英語学習法研究会

古川昭夫

英語で話す・聞く・読む・書くをスムーズにできるようになるには英語で考える脳を作ることが必要です。日本語に訳しながら理解したり、日本語から訳しながら話す・書くのではスムーズに英語を使うことができません。

英語で考える脳を作り、英語力を伸ばすには、辞書を引かずに英語を大量に読む(多読と言います) のが非常に効果的であることは、夏目漱石の時代から知られていました。

SSS(Start with Simple Stories)方式の多読は、英語の初心者でも読める、英語学習者向けの段階別読み物 (Graded Readersとといいます) や児童向けの段階別読み物 (Leveled Readersとといいます) から始めます。

非常にやさしい本から始めるので、英語初学者でも無理なくスタートでき、非常にゆっくりと読む英語の難易度を上げていきます。そして、100万語・200万語と100万語単位で読み進んでいくうちに、自然に英語力は伸びていくのです。

100万語多読は、1週間に3時間程度の読書時間がとれば、1年間で達成できます。多読の楽しみ方・多読の利点については、

『100万語多読入門』(コスモピア)

『親子で始める 英語100万語!』(日本実業出版社)

『快読100万語! ペーパーバックへの道』(筑摩書房)

『教室で読む英語100万語』(大修館書店)

を参考にしてください。

それでは、**Happy Reading!**

# 「英語100万語多読キャンペーン」のお知らせ

【期間：2006年7月21日から2007年3月31日まで】

やさしい英語の本をたくさん読んで、楽しみながら英語力を伸ばしませんか？ 英語100万語多読応援のための洋書プレゼント・キャンペーンを行います。応募の方の中から合計160名の方に、洋書のセットを差し上げます。

## ■一般読者向けキャンペーン……「個人の部」

上記キャンペーン期間中に100冊の洋書を読み、その読書記録を送られた方の中から抽選で、合計100名の方に協賛各社提供の洋書3冊＋読書記録手帳1冊をプレゼントします。

・第2次応募締切日 2007年3月31日[土](当日消印有効)

## ■教室向けキャンペーン……「教室の部」

上記キャンペーン期間中に100冊の本を読んだ生徒の読書記録のコピーをお送りください。抽選で、50名の生徒に洋書2冊を、また、10教室に洋書40冊を贈呈します。

・応募締切日 2007年3月31日[土](当日消印有効)

### (1)応募の方法

100冊の読書記録は本冊子の読書記録欄や市販の「読書記録手帳」のコピー、エクセルのファイルなど、特に形式は問いません。本を読んだ日付と本のタイトルか記入されていることが必須の条件です。

【個人の部】 100冊の読書記録とともに、右ページの応募要項をコピーするか、お名前、ご住所、電話番号、ご職業、年齢、性別、および100冊読んだ感想を別途お書きのうえ、お送りください。

【教室の部】 生徒の100冊の読書記録のコピーと先生の多読指導のレポート(400字から800字)をお送りください。その際、右ページの応募要項をコピーしてご記入されるか、先生のお名前、年齢、性別、教室名もしくは学校名と、教室などの住所と電話番号を別途お書きください。

### (2)応募の宛先

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-19-19 SEG内 SSS英語学習法研究会

「英語100万語多読キャンペーン」事務局宛 「個人の部」か「教室の部」かを明記。

### (3)当選の発表

下記、SSSのホームページで、2007年5月上旬までに当選者のお名前を発表し、洋書のセットをお送りいたします。

### (4)その他

- ・「個人の部」「教室の部」の100冊の読書記録は、キャンペーン期間中に実際に読まれたものに限ります。記録の形式は問いませんが、日付と書名は必ずお書きください。
- ・感想は、SSS英語学習法研究会の関連する書籍、Webpage に引用されることがあります。
- ・応募の書類は返却いたしません。個人の住所、氏名は SSS からの問い合わせ、賞品の発送にのみ使用します。

上記をあらかじめご了承ください。

\*\*\*\*\*

本キャンペーンの抽選の結果や多読に関する講演会、セミナーなどのお知らせなどは、下記、SSS英語学習法研究会のwebサイトをご覧ください。

<http://www.seg.co.jp/sss/>

# 応募要項

<input type="checkbox"/> 個人		<input type="checkbox"/> 教室(学校名・教室名)				
お名前	ふりがな	年齢	性別	男・女		
ご住所	ふりがな					
	〒					
電話番号		ご所属	または	ご職業		
<p>&lt;個人の部&gt;[100冊読んだ感想をお書きください]</p> <p>&lt;教室の部&gt;[多読を初めて教え始めた時期と多読指導対象の生徒の年齢または学年]</p>						

■主催：SSS英語学習法研究会 <http://www.seg.co.jp/sss/>

■後援：日本多読学会 <http://www.seg.co.jp/era/>

SEG <http://www.seg.co.jp/>

■特別協賛：

オックスフォード大学出版局 <http://www.oupjapan.co.jp/>

ケンブリッジ大学出版局 <http://www.cambridge.org/>

スカラスティック・ジャパン <http://www.scholastic.com/elt/>

トムソンELT <http://thomsonlearningasia.com/>

ピアソン・エデュケーション ロングマンELT <http://www.longmanjapan.com/>

マクミラン・ランゲージハウス <http://www.mlh.co.jp/>

■協賛：

洋販 <http://www.yohan.co.jp/>

三善 <http://www.miyoshiweb.co.jp/>

日本出版貿易 <http://www.jptco.co.jp/>

UPS

大修館書店 <http://www.taishukan.co.jp/>

筑摩書房 <http://www.chikumashobo.co.jp/>

日本実業出版社 <http://www.njg.co.jp/>

コスモピア <http://www.cosmopier.com/>